

平成30年6月16日

平成30年度 特別支援委員会 活動方針

担当副会長 板倉 雄一郎
委員長 谷田部 秀男

特別支援委員会は平成30年度活動基本方針に基づき以下活動を実施します。

1. カンガルーシップ活動助成金事業の企画・実施
 - ①助成金事業の実施
「理解プロジェクト」「共生プロジェクト」「就労支援活動」「ネイバーサポート活動」
 - ②申請事業内容の精査及び申請者へのアドバイスを実施
*助成金活動実施報告をホームページに掲載します。
*各単位PTAへカンガルーシップ活動への理解と利用促進を図ります。
2. 特別支援学校に関する調査研究
特別支援学校・学級を視察します。
*各特別支援学校・特別支援学級の課題・取組の成果を調査
*調査研究報告をホームページ等で発信し各校園間での情報共有・連携・協働を推進
3. 就労支援キャンペーン関係業務
 - ①平成28年度構築した仕組みの問題点などを改善（F-PDCA）します。
 - ②KKR（国家公務員共済組合連合会）とのさらなる連携を推進します。
4. あいサポート関係業務
 - ①あいサポーター研修受講の周知、講師の派遣及び業務のマニュアル化を図ります。
5. 関係団体との連携
 - ①特別支援学校・学級の存在意義を高めるため、諸団体と積極的に交流を図ります。
 - ②特別支援学校・学級及びPTA活動に有益な情報を収集し、全国発信します。
6. 運営企画会議への参画
 - ①特別支援に関連する中期活動計画を提案します。
7. PTA研修会第9回全国大会への参画
 - ①特別支援学校・学級の作業製品を大会参加者に配布
 - ②作業製品の展示及び作業風景をDVDで放映
 - ③特別支援学校・学級の生徒による販売などの協力を通じ大会参加者との交流機会を提供
 - ④特別支援部会を開催
 - ⑤特別支援学校・学級の作業製品及び卒業生が通所する就労支援施設製品の販売
8. その他
 - ①広報活動への協力など。